



2024年度ティーチャーズ・トレーニング連続講座

TOMOはうす

発達障害のある子どもやグレーゾーンの子どもの対応に悩むことはありませんか。

このトレーニングは、担任の先生や支援者の方々がこれらの子どもたちの特徴を理解し、様々な集団の場において子どもたちとよりよいコミュニケーションを図りながら対応していく具体的な方法を学んでいきます。「どのタイミングで」「どこに立って」「どんな表情で」「何と言って」子どもたちに接していくのか、ロールプレイしながら楽しく学ぶトレーニングです。



「学級が荒れかけていたが落ち着いてきた（採用3年目小学校教諭）」「子どもがこわくて学童の支援員をやめようかと思っていたが、このトレーニングのおかげで楽しく支援ができた（60代学童支援員）」「問題行動が起こった時に、今までは（どうしよう）と途方に暮れていたが、今では（そうきたか）と心に余裕ができ、トレーニングで学んだどの接し方で子どもに対応しようか、何だか楽しくなってきた（小学校講師）」等々、これまでの受講者からはこのトレーニングの有効性を語る感想がたくさん寄せられました。

人は見たり聞いたりしただけでは、わかったつもりでも、なかなか自分のふるまい方や口癖を変えることは難しいです。このトレーニングは、半年間かけて「先生役」「子ども役」をロールプレイして対応の仕方を学びます。実際に「子ども役」を体験するからこそ、子どもの気持ちがわかるのです。



【毎回のトレーニングの流れ】

- ① 学んだことを次回までに職場で実践（＝宿題）
- ② 成功例、失敗例ともに次回トレーニングで 報告
- ③ 失敗例は原因の分析を、成功例はみんなで 共有

このサイクルで半年間学び続けるので、みなさん、みるみる対応の仕方が上手になり最終回ともなると、あの手この手を使って、子どもたちといい関係を築いていけます。その姿に仲間どうしが感動し、そしてお別れが寂しくなる、こんな楽しくて深い学びができるトレーニングにあなたもトライしてみませんか。

☆場所：高知市保健福祉センター（〒780-0065 高知市塩田町18-10 TEL088-823-9111）

☆日時：毎月1回日曜日 9:30~11:30

①5/12 ②6/9 ③7/21 ④8/25 ⑤10/13 ⑥11/24 ⑦フォローアップ2/16

☆参加費：17,500円 ★定員：10名（定員に達し次第、締め切ります）

質問、申し込み等は、

- ① お名前
- ② 所属
- ③ 職種
- ④ すぐ連絡がつくメールアドレス
- ⑤ すぐ連絡がつく電話番号
- ⑥ TOMOはうすからのご案内をさしあげてもいいか を明記の上、下記（TOMOはうす・久武）まで。

TOMOはうすメールアドレス tomohouse2012@gmail.com

